

科目名	柔道整復術の適応					
分野	専門基礎分野	担当教員	鈴木 美波			
開講時期	2学年 1学期	単位数	講義	実技	演習	実習
時間数	30		2			
科目の概要	柔道整復術の適応疾患と適応外の疾患の見極めるべく問診や視診の基礎を学び鑑別疾患に対する知識を養う。また、各年代の好発疾患や部位ごとの発生しやすい外傷障害について評価や後療法についての見聞を深める					
学習の到達目標	診察の流れや患者に対する声かけ、観察ポイントを理解し表現できる					
成績評価の方法と基準	授業内小テスト(実技含む)・期末試験にて6割以上の得点					
使用テキスト	医療の中の柔道整復					
参考文献	治療と手技が見えるVol.1					
実務経験を有する者	○					
講義計画	講義内容					
1	イントロ・柔道整復術の適応とは					
2	問診と初期評価					
3	姿勢観察など身体観察					
4	立位の視診					
5	歩行観察と患肢の見分け方					
6	触診・各種測定					
7	松葉づえの使用法について					
8	評価と測定(上肢を中心に)					
9	評価と測定(下肢を中心に)					
10	腱反射と疾患					
11	背部触診と身体特性					
12	高齢者に多い疾患					
13	スポーツの競技特性と外傷障害					
14	それぞれの項目についてまとめ臨床問題など					
15	総合評価(まとめ)					

(2026年度)